

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容		時数
教科名	国語		科目名	論理国語															第 1 学期	4月	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●									
教科書・副教材・(発行所)																					
① 新論理国語 (三省堂) ② 新論理国語 学習課題ノート (三省堂) ③ 常用漢字ダブルクリア (尚文出版) ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																					
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度															
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来 授業で学習した内容・漢字・リテラス検定についての小テストを実施			①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施 ②意見発表の内容 学習活動の中で、考えを深め意見を発表する活動を実施			①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施														
評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)															
			B+			B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。											
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり組むことができていない。														
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。														
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。														
	振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。														
総 時 間 数																					
																		82			

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	国語		科目名	論理国語																	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●								
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：精選 論理国語（三省堂） ② 問題集：精選 論理国語 学習課題ノート（三省堂） ③ 問題集：常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版） ④ 参考書：新訂版常用国語便覧（浜島書店）																					
学 習 の 重 点 目 標																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																					
知識・技能			思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度												
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問			①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施						①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材											
	②小テストの出来具合 授業で学習した内容・漢字についての小テストを実施			②意見発表の内容 学習活動の中で考えを深め、意見を発表する活動を実施						③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施											
評 価 の 基 準																					
A（十分満足できる状況）			B（概ね満足できる状況）						C（努力を要する状況）												
			B+			B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。											
思・判・表	主体的にものごとを考え、表現したいことを明確にし、積極的に自分の言葉で他者と意見共有して自己を表現することができる。			表現したいことを明確にし、ある程度自分の言葉で考えを他者に伝えたり、自己を表現したりすることができる。						自分の考えを持ったり自分の言葉で考えを他者に伝えたりするなど、自己を表現する様子がほとんど感じられない。											
	応用的な文章の読み取りにも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			応用的な文章の読み取りで、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な文章の読み取りにあまり取り組むことができず、思考力や判断力が身につけていない。											
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組むことができている。											
	振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができている。											
総 時 間 数																			60		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	国語		科目名	論理国語																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →															
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：精選 論理国語（三省堂） ② 問題集：精選 論理国語 学習課題ノート（三省堂） ③ 問題集：常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版） ④ 参考書：新訂版常用国語便覧（浜島書店）																					
学 習 の 重 点 目 標																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																					
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 授業で学習した内容・漢字についての小テストを実施			①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施 ②意見発表の内容 学習活動の中で考えを深め、意見を発表する活動を実施			①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施														
	評 価 の 基 準																				
	A（十分満足できる状況）			B（概ね満足できる状況）			C（努力を要する状況）														
				B+		B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。														
	思・判・表	主体的にものごとを考え、表現したいことを明確にし、積極的に自分の言葉で他者と意見共有して自己を表現することができる。			表現したいことを明確にし、ある程度自分の言葉で考えを他者に伝えたり、自己を表現したりできている。		自分の考えを持ったり自分の言葉で考えを他者に伝えたりするなど、自己を表現する様子がほとんど感じられない。	自分の考えを持ったり自分の言葉で考えを他者に伝えたりするなど、自己を表現する様子がほとんど感じられない。													
主体性・態度		予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			応用的な文章の読み取りにも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。		応用的な文章の読み取りにあまり取り組むことができず、思考力や判断力が身についていない。	あまり前向きな気持ちで学習に取り組むことができている。													
		振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。	振り返るべき内容をあまり考えることができている。													
総 時 間 数																					

第1学期
第2学期
第3学期

4月～5月
6月～7月
8月～9月
10月～11月
12月～1月
2月～3月

第二部
一. 情報社会を生きるⅡ
「流言とメディア」
二. 言葉を見つめるⅡ
「夢は何語で見る？」
【中間考査】
第二部
三. 共生社会を創造する
「母親のための酸素マスク」
「講演 持続可能な福祉社会への道」
●「福祉社会」を考える
【期末考査】
第二部
四. 経済について考える
「『欲望』と資本主義」
五. 国際社会を考える
「南の貧困／北の貧困」
●「多文化共生社会」について考える
【中間考査】
第二部
六. 心と向き合う
「ある〈共生〉の経験から」
●「人の心」について考える
共通テスト対応問題演習
【期末考査】
共通テスト対応問題演習
【期末考査】

5
5
1
3
7
4
1
6
7
4
1
7
4
8
1
13
1
78

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース						C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	国語		科目名	論理国語		D									第1学期	〔文化の認識〕 「いき」の美学	8	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年													
教科書・副教材・(発行所)																		
① 教科書：論理国語（数研出版） ② 問題集：論理国語 学習課題ノート（数研出版） ③ 問題集：常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版） ④ 問題集：大学入学共通テスト過去問問題集（尚文出版）																		
学 習 の 重 点 目 標																		
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手として言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。																		
評 価 の 基 準																		
知識・技能																		
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問					①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施					①授業中の態度や意欲					第2学期	〔環境と人間〕 意志と選択	6
	②小テストの出来具合 授業で学習した内容・漢字についての小テストを実施					②意見発表の内容 学習活動の中で、考えを深め意見を発表する活動を実施					②提出物の内容 プリント・副教材							
評 価 の 基 準																		
知識・技能																		
思・判・表																		
主体性・態度																		
総 時 間 数																		59

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	国語		科目名	論理国語																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →															
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：論理国語（数研出版） ② 問題集：論理国語 準拠ワーク（数研出版） ③ ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																					
評 価 の 基 準																					
知識・技能																					
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 授業で学習した内容・漢字についての小テストを実施						①課題プリント 単元毎に課題プリントを実施 ②意見発表の内容 学習活動の中で、考えを深め意見を発表する活動を実施						①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施								
	知識・技能																				
思考・判断・表現																					
主体的に学習に取り組む態度																					
評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)																					
B (概ね満足できる状況)																					
C (努力を要する状況)																					
知・技																					
思・判・表																					
主体性・態度																					
総 時 間 数																					

第1学期	4月	文化の認識 「いきの美学」 「学問の政治性」	6 6
	5月	★中間考査	1
第2学期	6月	社会の枠組み 「であることとすること」 「人はなぜ働かなくてはならないのか」	7 7
	7月	★期末考査	1
第3学期	8月	情報と知性 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」	7
	9月	環境と人間 「意志と選択」 「環境と心の問題」	6 6
第4学期	10月	★中間考査	1
	11月	環境と人間 「エコロジーのミューズを求めて」 思索の深化 「顔の所有」 「無常ということ」	7 6 1
第5学期	12月	★期末考査	1
	1月	探求の扉 「希望を語る」 物語と表現 「本歌取り」	6 6
第6学期	2月	★期末考査	1
	3月		
総 時 間 数			82

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容		時数						
教科名	国語		科目名	文学国語															単位数	3		学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	
教科書・副教材・(発行所)																											
① 文学国語 (大修館書店) ② 文学国語学習ノート (大修館書店) ③ 常用漢字ダブルクリア (尚文出版) ④																											
学 習 の 重 点 目 標																											
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																											
知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度															
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来 授業で学習した内容・漢字・リテラス検定についての小テストを実施						①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施 ②意見発表の内容 学習活動の中で、考えを深め意見を発表する活動を実施						①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施														
	評 価 の 基 準																										
A (十分満足できる状況)				B (概ね満足できる状況)				C (努力を要する状況)																			
				B+		B-																					
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。																
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。		探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。		探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。															
主体性・態度		応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。		応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。		応用的な問題にあまり取り組むことができていない。															
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。																
振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。		振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。		振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																	
総 時 間 数																											
55																											

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	国語		科目名	文学国語														
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →												
教科書・副教材・(発行所)																		
① 文学国語 (数研出版) ② 文学国語 準拠ワーク (数研出版) ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。また、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。																		
知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度						
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問						①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施						①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施					
	②小テストの出来具合 授業で学習した内容・漢字についての小テストを実施						②意見発表の内容 学習活動の中で、考えを深め意見を発表する活動を実施											
評 価 の 基 準																		
A (十分満足できる状況)						B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)						
						B+			B-									
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。					
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり組むことができていない。					
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。					
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。					
	振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。					
総 時 間 数																	54	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数										
教科名	国語		科目名	古典探究																										
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●																		
教科書・副教材・(発行所)																														
① 教科書：新編古典探究 (東京書籍) ② 問題集：新編古典探究 学習課題ノート (東京書籍) ③ ④																														
学 習 の 重 点 目 標																														
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。また、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。																														
知識・技能										思考・判断・表現										主体的に学習に取り組む態度										
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 授業で学習した内容・古典常識についての小テストを実施					①学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施 ②意見発表の内容 学習活動の中で考えを深め、意見を発表する活動を実施					①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施																			
	評 価 の 基 準																													
A (十分満足できる状況)										B (概ね満足できる状況)					C (努力を要する状況)															
										B+					B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解することができている。					定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。					定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。					定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。														
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、自分の言葉で表現することができる。					探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現したりすることができる。					探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができず、自分の考えを持ったり自分の言葉で表現したりする様子がほとんど感じられない。																		
文章の読み取りにも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。					文章の読み取りで、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。					文章の読み取りほとんど取り組むことができず、思考力や判断力が身につけていない。																				
主体性・態度	予習・復習するなど、粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。					真面目に学習に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					前向きな気持ちで学習に取り組むことができていない。																			
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。					振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容を考えることができていない。																			
																				総 時 間 数										
																				57										

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	国語		科目名	古典探究																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●								
教科書・副教材・(発行所)																					
① 精選 古典探究 (大修館書店) ② 精選 古典探究 学習ノート (大修館書店) ③ 必携 これからの古典文法 (尚文出版) ④ 必携 新明説漢文 (尚文出版)																					
学 習 の 重 点 目 標																					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。																					
評 価 の 趣 旨																					
知識・技能																					
思考・判断・表現																					
主体的に学習に取り組む態度																					
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 副教材の内容を中心に作問						①課題レポートの内容 単元毎に探究課題レポートを実施						①授業中の態度や意欲								
	②小テストの出来具合 教科書で学習した内容・古文単語について小テストを実施						②グループ活動・発表の内容 練習問題や探究課題についてのグループ活動を実施						②提出物の内容 プリント・副教材								
												③自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施									
評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)																					
B (概ね満足できる状況)																					
C (努力を要する状況)																					
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解できている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。						定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。								
	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。																				
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。								
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。								
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。								
	振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。								
総 時 間 数																					
																				80	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース						C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数			
教科名	国語		科目名	古典探究		D	学	進	文	理	文	理	護						
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →					●								
教科書・副教材・(発行所)																			
① 教科書：精選古典探究 (大修館書店)						② 問題集：精選古典探究 学習ノート (大修館書店)						第 1 学期 4月～5月 古文編 第Ⅰ部 1. 説話 『古今著聞集—源義家、衣川にて安部貞任と連歌のこと』 【中間考査】 6月～7月 2. 随筆 『枕草子』 『この草子、目に見え心に思ふことを』 漢文編 第Ⅱ部 1. 故事・逸話 『水魚の交はり』 【期末考査】						6	1
③ 参考書：大学入試新古文単語336 (文英堂)						④ 参考書：必携これからの古典文法〔改訂版〕 (尚文出版)												6	4
⑤ 参考書：必携新明説漢文 (尚文出版)						⑥ 新訂版常用国語便覧 (浜島書店)												1	1
学 習 の 重 点 目 標																			
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。特に、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。また、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。																			
知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度							
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 教科書・副教材の内容を中心に作問						① 学習課題ノート・課題プリント 単元毎に学習課題ノート・課題プリントを実施						① 授業中の態度や意欲						
	② 小テストの出来具合 授業で学習した内容・古典常識についての小テストを実施						② 意見発表の内容 学習活動の中で考えを深め、意見を発表する活動を実施						② 提出物の内容 プリント・副教材						
												③ 自己評価・振り返り 小テストや考査後に自己評価や振り返りを実施							
評 価 の 基 準																			
A (十分満足できる状況)						B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)							
																		B+	
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで概ね理解することができている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。						
	主体的にものごとを考え、表現したいことを明確にし、積極的に自分の言葉で他者と意見共有して自己を表現することができている。						表現したいことを明確にし、ある程度自分の言葉で考えを他者に伝えたり、自己を表現したりすることができている。						自分の考えを持ったり自分の言葉で考えを他者に伝えたりするなど、自己を表現する様子がほとんど感じられない。						
思・判・表	応用的な文章の読み取りにも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な文章の読み取りで、ある程度の思考力や判断力が身につけている。						応用的な文章の読み取りにほとんど取り組むことができず、思考力や判断力が身につけていない。						
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						前向きな気持ちで学習に取り組むことができていない。						
主体性・態度	振り返るべき内容を的確に捉えて表現することができ、次の取り組みに活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容を考えることができていない。						
総 時 間 数																70			

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース						C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容		時数
教科名	国語		科目名	古典探究														
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●	●	第1学期	4月	歴史物語 花山天皇の出家（大鏡） 故事 知音（呂紙春秋）	4 4 1
教科書・副教材・（発行所）																		
① 教科書：高等学校 古典探究（数研出版：古探/711）																		
② 問題集：高等学校 古典探究 準拠ワーク（数研出版）																		
③																		
④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
①古文・漢文の読解を通して、文章の内容をとらえたり、文章を評価したり、自分の考えを深めたりできるようにする。																		
②重要単語や句形、文法等の古典一般常識を身に付け、日本の伝統文化である古典作品を自分で読解できるようにする。																		
③古典を鑑賞することによって、伝統的なものの見方・考え方に触れ、日本文化についての素養を身に																		
知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度				第2学期		8月	物語 車争い（源氏物語） 紫の上の死（源氏物語）	9		
評価の趣旨				①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 古文単語等についての10分間小テストを実施				①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価						①授業中の態度や意欲を評価 ②課題レポートや問題集の提出状況の評価 ③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価				9月
												★中間考査						1
評 価 の 基 準																		
A（十分満足できる状況）				B（概ね満足できる状況）				C（努力を要する状況）				第3学期		10月	近世随筆 花（花月草紙）	4 8		
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。				B+		B-		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。						11月	漢詩 古体詩	11		
				定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。								定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。		★期末考査				1
探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができる。				探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。				探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。				第3学期		12月	近世小説 世界の借屋大将（日本永代蔵）	8		
														応用的な問題にも意欲的に取り組み、初見の古典を読解する能力を身に付けることができる。				応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身についている。
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。				あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。				2月						
												振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かせていない。		
総 時 間 数																		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	国語		科目名	文学探究														
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →					●							
教科書・副教材・(発行所)																		
① 教科書：文学国語（大修館：文国704） ② 問題集：文学国語 学習ノート（文国 704準拠） ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
①文章の内容、構成、展開。描写などをとらえ、解釈できる読解力をつける。 ②他作品などと比較して読解し、文体の特徴や効果を考えたり、解釈を深めたりできるようにする。 ③解釈を他者と共有し、解釈の多様性について考える力をつけ、ものの見方、考え方、感じ方を深める。 ④体験に基づき、構成、表現などを工夫して、文学的文章を書く力を養う。																		
	知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度									
評価の趣旨	国語一般常識や文章の読解力を、小テストと定期考査で評価する。				考えたことを的確に表現できる力を、授業中の問いに対する解答やレポート・感想文作成、話し合いの様子等で評価する。				自ら進んで学習に取り組み、向上し続けようとする意欲を、授業中の態度や提出物、学期ごとの振り返りで評価する。									
	評 価 の 基 準																	
	A（十分満足できる状況）				B（概ね満足できる状況）				C（努力を要する状況）									
					B+		B-											
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。				定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。									
思・判・表	探究的な課題やグループ活動で、自分の考えを他者に伝える適切な表現で述べたり、表現することができている。				探究的な課題やグループ活動で、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。				探究的な課題やグループ活動で、あまり自分の考えを表現することができていない。									
	文章読解後の考えや感想を、レポートや感想文等で他者によく伝えるように的確に表現することができている。				文章読解後の考えや感想を、レポートや感想文等である程度伝えるように表現することができている。				文章読解後の考えや感想を、レポートや感想文等で表現することがあまりできていない。									
主体性・態度	学習に主体的に取り組み、積極的に発言したり、提出物を期限内に出したりすることができている。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。				あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。				振り返るべき内容をあまり考えることができていない。									
総 時 間 数																	57	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容		時数	
教科名	地理歴史		科目名	世界史探究															第1学期	4月		5月
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●										
教科書・副教材・(発行所)																						
① 高校世界史 (山川出版社) ② ③ ④																						
学 習 の 重 点 目 標																						
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。																						
	知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度									
評価の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に着けるようにする。						世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを時代の推移・比較・相互の関連性や現代世界とのつながりに着目し、歴史の課題を解決する視野を入れて構想する力、考察力を基に議論する力を養う。						世界の枠組みと展開に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に探究する態度を養うとともに、多面的な考察や我が国に対する愛情、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。									
	評 価 の 基 準																					
	A (十分満足できる状況)						B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)									
							B+			B-												
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。						定期考査と小テストの合計得点が79～55点である。			定期考査と小テストの合計得点が54～30点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。									
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。								
主体性・態度		各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。						各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。						各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。								
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができている。										
																			総 時 間 数		86	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	地理歴史		科目名	世界史探究																	D
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →									●		●				
教科書・副教材・(発行所)																					
① 詳説世界史 (山川出版社) ② 詳説世界史整理ノート (山川出版社) ③ ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。																					
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														
評価の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に着けるようにする。			世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを時代の推移・比較・相互の関連性や現代世界とのつながりに着目し、歴史の課題を解決する視野を入れて構想する力、考察力を基に議論する力を養う。			世界の枠組みと展開に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に探究する態度を養うとともに、多面的な考察や我が国に対する愛情、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。														
	評 価 の 基 準																				
	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)														
				B+		B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が79～55点である。		定期考査と小テストの合計得点が54～30点である。	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。														
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。													
主体性・態度		各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。			各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。			各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。													
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。														
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができている。															
										総 時 間 数											
										111											

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	地理歴史		科目名	日本史探究																		
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●										
教科書・副教材・(発行所)																						
① 日本史探究 高校日本史 (山川出版社)																						
②																						
③																						
④																						
学 習 の 重 点 目 標																						
①日本史の楽しさに触れ、歴史上の出来事・人物などに興味を持たせ、苦手意識をなくすように学習させる。																						
②家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																						
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度																
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問			①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価			①授業中の態度や意欲を評価				第1学期 4月～5月 8 3 1 5月 3. 幕政の安定 4. 経済の発展 5. 元禄文化 ◎中間考査 6月～7月 5 5 4 1											
	②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価			②課題レポートや問題集の提出状況を評価															
③練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価			③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価			③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価				第2学期 8月～9月 7 7 6 1 10月 第10章 幕藩体制の動揺 1. 幕政の改革と宝暦・天明期の文化 2. 江戸幕府の衰退 3. 化政文化 ◎中間考査 11月 第11章 近世から近代へ 1. 開国とその影響 2. 幕府の滅亡と新政府の発足 第12章 近代国家の成立 1. 明治維新 2. 立憲国家の成立 ◎期末考査 12月 第13章 近代国家の展開と国際関係 1. 大陸政策の展開 2. 第1次世界大戦と日本 3. ワシントン体制 ◎期末考査 1月 4 4 4 1 2月～3月												
知・技			思・判・表			主体性・態度																
評 価 の 基 準																						
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)																
			B+			B-																
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。													
探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。																
各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。			各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。			各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。																
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。																
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																
総 時 間 数																				83		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	地理歴史			科目名	日本史探究					D	学	進	文	理	文	理	護				
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →								●					第1学期	第IV部 第12章 1 明治維新と富国強兵	3
教科書・副教材・(発行所)																				2 立憲国家の成立	3
① 教科書：『詳説 日本史』（山川出版社705）																				第IV部 第13章 1 日清・日露戦争と国際関係	3
② 副教材：『詳説 日本史 整理ノート』（山川出版社）																				2 第一次世界大戦と日本	3
③																			★中間考査	1	
④																			第IV部 第13章 3 ワシントン体制	3	
学 習 の 重 点 目 標																			第IV部 第14章 1 近代産業の発展	3	
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。																			2 近代文化の発達	3	
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度												3 市民生活の変容と大衆文化	3	
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書、授業プリントの内容を中心に作問			①レポートの内容 探究課題レポートを実施			①授業中の態度や意欲												7 第IV部 第15章 1 恐慌の時代	3	
	②小テストの出来具合 学習した内容について小テストを実施			②グループ活動・発表の内容 探究課題についてグループ活動を実施			②提出物の内容 ③自己評価 章ごとに振り返りを実施												2 軍部の台頭 3 第二次世界大戦	5	
評 価 の 基 準																			★期末考査	1	
	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)												第IV部 第16章 1 占領と改革	5	
				B+		B-													2 冷戦の開始と講和	5	
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。											第IV部 第17章 1 55年体制	4	
																			2 経済復興から高度経済成長へ	4	
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。												第IV部 第18章 1 経済大国への道	4	
	各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。			各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。			各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。												2 冷戦の終結と日本社会の変容	4	
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。												★中間考査	1	
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。												1 外交史 2 産業史 3 経済史	4	
																			4 文化史 5 宗教史 6 思想史	4	
																			7 教育史 8 土地制度史 9 女性史	3	
																			通史(問題演習) 1 原始・古代	6	
																			2 中世	10	
																			★期末考査	1	
																			通史(問題演習) 3 中世(室町)	4	
																			4 近世	6	
																			5 近現代	9	
																			★期末考査	1	
																		2月～3月			
																			総 時 間 数	109	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容		時数			
教科名	地理歴史		科目名	日本史探究																4月	5月		6月	7月	8月
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →																			
教科書・副教材・(発行所)																									
① 教科書：『詳説 日本史』（山川出版社705）																									
② 副教材：『詳説 日本史 整理ノート』（山川出版社）																									
③																									
④																									
学 習 の 重 点 目 標																									
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。																									
	知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度												
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書、授業プリントの内容を中心に作問						①レポートの内容 探究課題レポートを実施						①授業中の態度や意欲												
	②小テストの出来具合 学習した内容について小テストを実施						②グループ活動・発表の内容 探究課題についてグループ活動を実施						②提出物の内容 ③自己評価 章ごとに振り返りを実施												
評 価 の 基 準																									
	A (十分満足できる状況)						B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)												
							B+			B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。												
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。												
	各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。						各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。						各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。												
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。												
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かせていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。												
総 時 間 数																						109			

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数			
教科名	公民		科目名	倫理																				
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●											
教科書・副教材・(発行所)																								
① 教科書：倫理（数研出版：倫理704） ② 問題集：倫理整理ノート（数研出版） ③ ④																								
学 習 の 重 点 目 標																								
より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。また、倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりする力を養う。さらに、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。																								
評 価 の 趣 旨																								
評価の趣旨	知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度											
	①定期考査の出来具合 教科書、授業プリントの内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 学習した内容について小テストを実施						①レポートの内容 探究課題レポートを実施 ②グループ活動・発表の内容 探究課題についてグループ活動を実施						①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 ③自己評価 振り返りを実施											
評 価 の 基 準																								
A (十分満足できる状況)																								
B (概ね満足できる状況)																								
C (努力を要する状況)																								
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。						定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。						定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。					
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。										
応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。												
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。											
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。											
総 時 間 数																								
																				63				

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	公民		科目名	倫理																		
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →									●	●			第1学期	4月 5月	第1章さまざまな人間の心のあり方 第2章さまざまな人生観—源流思想— 第1節古代ギリシアの思想	1 7
教科書・副教材・(発行所)																						
①教科書：倫理（数研出版：倫理704） ②問題集：倫理整理ノート（数研出版） ③ ④																						
学 習 の 重 点 目 標																						
より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。また、倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりする力を養う。さらに、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。																						
知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度					第2学期	8月 9月	第2節自然・科学技術と人間 第3節個人・社会と自由 第4節民主社会の倫理 第5節現代思想の流れ 第6節現代社会と生き方	1 3 3 4 1				
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書、授業プリントの内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 学習した内容について小テストを実施				①レポートの内容 探究課題レポートを実施 ②グループ活動・発表の内容 探究課題についてグループ活動を実施					①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 ③自己評価 振り返りを実施							★中間考査	1				
	評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)					B (概ね満足できる状況)					C (努力を要する状況)					第3学期	10月 11月	第4章国際社会に生きる日本人としての自覚 第1節日本の風土と古代日本人の考え方 第2節仏教の受容と展開 第3節儒学の需要と国学の発達	4 5 4				
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。				B+		B-			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。							★期末考査	1				
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。				探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。					探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。					第3学期	12月 1月	第4節 西洋思想の受容と近現代の日本の思想	8			
主体性・態度		応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。				応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。					応用的な問題にあまり取り組むことができていない。							★期末考査	1			
	主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。					第3学期	2月 3月					
主体性・態度		振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容をあまり考えることができていない。							総 時 間 数	55			

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	公民			科目名	政治経済					D	進	特	進	進	特	特	看	第1学期	4月 5月	第1編 第1章 第3節②経済主体と経済循環	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →					●									③国民経済の大きさと経済成長	2
教科書・副教材・(発行所)																					
①教科書：『高等学校 政治・経済』（第一学習社706）																					
②																					
③																					
④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
民主主義の本質に関する理解を深めさせるとともに、現代における政治、経済、国際関係などについての客観的な理解をめざす。また、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力をもつ良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。																					
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度															
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問			①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価			①授業中の態度や意欲を評価				第2学期										
	②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価			②課題レポートや問題集の提出状況を評価														8月 9月
評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)				第3学期											
																				B+	
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。				10月 11月										
	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。				12月 1月										
思・判・表	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。				★期末考査										
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。				2月 3月										
主体性・態度	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。				総 時 間 数										
																					52

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容			時数
教科名	公民		科目名	政治・経済		単位数	2	学科	普通科											学年	3年	該当するコース・科 →	
教科書・副教材・(発行所)																							
① 教科書：『高等学校 政治・経済』（第一学習社706）																							
②																							
③																							
④																							
学 習 の 重 点 目 標																							
社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。																							
	知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度														
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 教科書、授業プリントの内容を中心に作問				①レポートの内容 探究課題レポートを実施				①授業中の態度や意欲				第1学期	4月	第1編 第1章 第4節①財政のしくみと租税の意義			3					
	②小テストの出来具合 学習した内容について小テストを実施				②グループ活動・発表の内容 探究課題についてグループ活動を実施				②提出物の内容 ③自己評価 章ごとに振り返りを実施						5月	第1編 第1章 第5節①金融のしくみとはたらき			4				
評 価 の 基 準																							
	A (十分満足できる状況)				B (概ね満足できる状況)				C (努力を要する状況)														
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。				B+		B-		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。				第2学期	8月	第2編 第1章 第1節 ③国際機構の役割			5					
					定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。										定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。				9月	④国際紛争と軍縮への取り組み			5
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。				探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。				探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。				10月	第2編 第1章 第2節 ①日本の安全保障と国際貢献			5						
	各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力を身に付けることができている。				各授業時間で学んだ内容について、ある程度多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断する力が身に付いてきている。				各授業時間で学んだ内容について、多面的な視点を持ち、論理的に考え、判断することがあまりできていない。					11月	★中間考査			1					
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。				あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。				第3学期		12月	第2編 第2章 2 地球環境と資源・エネルギー問題			5				
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。				振り返るべき内容をあまり考えることができていない。					1月		5 人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた取り組み				5			
総 時 間 数																							
63																							

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース						C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	公民		科目名	政治・経済		D									第1学期	第1編 第1章 第1節①政治と法の意義と機能	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年									4月		②法の支配と立憲主義	1
教科書・副教材・(発行所)																	
① 高等学校 政治・経済 (第一学習社)																	
②																	
③																	
④																	
学 習 の 重 点 目 標																	
民主主義の本質に関する理解を深めさせるとともに、現代における政治、経済、国際関係などについての客観的な理解をめざす。また、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力をもつ良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。																	
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度						第2学期	第1編 第1章 第3節②経済主体と経済循環				
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問			①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価			①授業中の態度や意欲を評価						8月	③国民経済の大きさと経済成長	3		
	②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価			②課題レポートや問題集の提出状況を評価						9月	④物価と景気変動	3		
												10月	⑤市場の失敗と公害・消費者問題	3			
												11月	第1編 第1章 第4節①財政のしくみと租税の意義	2			
												12月	第1編 第1章 第5節①金融のしくみとはたらき	3			
												1月	★中間考査	1			
評 価 の 基 準																	
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)						第3学期	第1編 第1章 第6節①中小企業・農業問題				
			B+		B-								10月	②労使関係と労働問題	4		
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。						11月	③社会保障制度と福祉のあり方	3		
													12月	第2編 第1章 第1節①国際社会の変遷	3		
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。						1月	②国際法の意義	3		
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。						2月	③国際機構の役割 ④国際紛争と軍縮への取り組み	4		
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。						3月	★期末考査	1		
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。						総 時 間 数		58		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数			
教科名	公民			科目名	政治・経済					D	学	進	文	理	文	理	護						
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →									●	●			第1学期	4月	第3節 相互依存関係が深まる国際経済の特質 国際協調と国際経済機関の役割	3	
教科書・副教材・(発行所)																				第1学期	5月	第4節 国際経済において求められる日本の役割 国際経済における日本の地位と国際協力	4
① 高等学校 政治・経済 (第一学習社)																					第1学期		★中間考査
学 習 の 重 点 目 標																				第1学期		6月	第1節 日本国憲法と現代政治のあり方 (演習問題)
民主主義の本質に関する理解を深めさせるとともに、現代における政治、経済、国際関係などについての客観的な理解をめざす。また、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力をもつ良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。																					第1学期	7月	★期末考査
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度													第2学期		8月	第3節 市場経済の機能と限界 第4節 持続可能な財政および租税のあり方 (演習問題)
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価			①授業中の態度や意欲を評価 ②課題レポートや問題集の提出状況を評価 ③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価														第2学期	9月	★中間考査
	評 価 の 基 準																					第2学期	10月
	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)													第2学期	11月		★期末考査
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。														第2学期	12月	第1節 国際法の果たす役割 第2節 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割 (問題演習)
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。														第3学期	1月
主体性・態度		応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。													第3学期		2月
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													第3学期		3月	
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。													総 時 間 数		54		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	数学		科目名	数学Ⅱ														
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●											
教科書・副教材・(発行所)																		
① 高校数学Ⅱ (実教出版) ② ステップノート数学Ⅱ 新課程版 (実教出版) ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																		
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度											
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③ 練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価			① 授業中の態度や意欲を評価 ② 課題レポートや問題集の提出状況の評価 ③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価											
	評 価 の 基 準																	
	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)											
				B+			B-											
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。								
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。											
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。											
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。											
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。											
総 時 間 数																		80

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	数学		科目名	数学Ⅱ																
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●								
教科書・副教材・(発行所)																				
① 教科書 深進数学Ⅱ (啓林館) ② 問題集 深進準拠問題集 演習思考編 Grasp (啓林館) ③ ④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
1 式と証明・方程式, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数と対数関数, 微分と積分について, 概念を理解し, 基礎的な知識の習得と数学的処理技能の習熟を目指す。 2 式と証明・方程式, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数と対数関数, 微分と積分について, 数学的な思考力・判断力・表現力を身に付けることを目指す。 3 式と証明・方程式, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数と対数関数, 微分と積分について, 事象を数学的に考察したり多面的に捉える能力, 習得した知識, 習熟した技能を的確に活用する能力を伸ばすことを目指す。																				
知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度										
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問					①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価					①授業中の態度や意欲を評価					第1学期 4月～5月 第3章 三角関数 第2節 三角関数の加法定理 ★中間考査 6月～7月 第4章 指数関数と対数関数 第1節 指数と指数関数 第2節 対数と対数関数 ★期末考査				
	②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施					②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価					②課題レポートや問題集の提出状況を評価									
③練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価					③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価					③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価					第2学期 8月～9月 第5章 微分と積分 第1節 微分係数と導関数 第2節 導関数の応用 ★中間考査 10月～11月 第3節 積分 問題演習 ★期末考査 問題演習					
評 価 の 基 準																				
A (十分満足できる状況)					B (概ね満足できる状況)					C (努力を要する状況)										
					B+		B-													
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。					定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。					第3学期 12月～1月 ★期末考査				
	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現することができる。					探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。					探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。					2月～3月 ★期末考査				
思・判・表	応用的な問題にも計画的に組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。					応用的な問題に組み、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。					応用的な問題にあまり取り組むことができていない。									
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。					真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
主体性・態度	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。					振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容をあまり考えることができていない。									
																総 時 間 数				
																		81		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	数学		科目名	数学Ⅲ																		
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →								●								
教科書・副教材・(発行所)																						
① 教科書：高等学校数学Ⅲ（数研出版：数Ⅲ709） ② 補助教材：高等学校数学Ⅲナビゲーションノート（数研出版） ③ 問題集：4プロセス数学Ⅲ（数研出版） ④ 補助教材：4プロセス数学Ⅲ完成ノート（数研出版）																						
学 習 の 重 点 目 標																						
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																						
知識・技能							思考・判断・表現							主体的に学習に取り組む態度								
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 問題は問題集の内容を中心に作問 ② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施							① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③ グループ活動や発表の内容を評価							① 授業中の態度や意欲を評価 ② 課題レポートやノートの提出状況を評価 ③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価							
	評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)							B (概ね満足できる状況)							C (努力を要する状況)								
							B+			B-												
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。							定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。				定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。							
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。							探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。							探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。						
主体性・態度		応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。							応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。							応用的な問題にあまり取り組むことができていない。						
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。							真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。							あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。							
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。							振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。							振り返るべき内容をあまり考えることができていない。								
総 時 間 数																						115

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数			
教科名	数学		科目名	数学Ⅲ																	
単位数	5	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →															
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：高等学校数学Ⅲ (数研出版：数Ⅲ 709)																					
② 問題集：4プロセス数学Ⅲ+C																					
③ 参考書：Focus Gold Ⅲ 5th Edition																					
④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。																					
② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																					
	知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度												
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問				① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価				① 授業中の態度や意欲を評価				第1学期	4月 5月	第1章 関数 第2章 極限 (第1節 数列の極限)	18					
	② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施				② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価				② 課題レポートや問題集の提出状況を評価												
評価の基準	A (十分満足できる状況)				B (概ね満足できる状況)				C (努力を要する状況)				第2学期	6月 7月	第2章 極限 (第2節 関数の極限) 第3章 微分法 (第1節 導関数) (第2節 いろいろな関数の導関数)	27					
					B+		B-														
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。				定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。		定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。				第3学期	8月 9月	第4章 微分法の応用 (第1節 導関数の応用) (第2節 いろいろな応用)	31					
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現できている。				探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現できている。		探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。														
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		応用的な問題にあまり取り組むことができていない。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。				第3学期	10月 11月	第5章 積分法とその応用 (第1節 不定積分) (第2節 定積分) (第3節 積分法の応用)	35					
主体性・態度	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。		振り返るべき内容をあまり考えることができていない。														
総 時 間 数																	140				

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	数学		科目名	数学C																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →															
教科書・副教材・(発行所)																					
①教科書：高等学校数学C（数研出版：数C709） ②補助教材：高等学校数学Cナビゲーションノート（数研出版） ③問題集：深進準拠問題集 演習思考編 Grasp数学B+C（啓林館） ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
①数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ②家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																					
知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度						評価の趣旨			
①定期考査の出来具合 問題は問題集の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施						①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③グループ活動や発表の内容を評価						①授業中の態度や意欲を評価 ②課題レポートやノートの提出状況を評価 ③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価							第1学期 4月～5月 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算 ★中間考査 6月～7月 第2章 空間のベクトル 空間の点、空間のベクトル ★期末考査 第2学期 8月～9月 第2章 空間のベクトル ベクトルの成分、ベクトルの内積 ベクトルの図形への応用 座標空間における図形 ★中間考査 10月～11月 ◎受験対策 ★期末考査 第3学期 12月～1月 ◎受験対策 ★期末考査 2月～3月		
①定期考査の出来具合 問題は問題集の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施						①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③グループ活動や発表の内容を評価						①授業中の態度や意欲を評価 ②課題レポートやノートの提出状況を評価 ③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価						第1学期 4月～5月 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算 ★中間考査 6月～7月 第2章 空間のベクトル 空間の点、空間のベクトル ★期末考査 第2学期 8月～9月 第2章 空間のベクトル ベクトルの成分、ベクトルの内積 ベクトルの図形への応用 座標空間における図形 ★中間考査 10月～11月 ◎受験対策 ★期末考査 第3学期 12月～1月 ◎受験対策 ★期末考査 2月～3月			
評 価 の 基 準																					
A（十分満足できる状況）						B（概ね満足できる状況）						C（努力を要する状況）						知・技			
						B+			B-												
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。						5 7 7 1 20 1 12 1			
探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。									
応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。									
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。									
総 時 間 数																			79		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	数学		科目名	数学C																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →								●							
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：高等学校数学C (数研出版：数C709) ② 補助教材：高等学校数学Cナビゲーションノート (数研出版) ③ 問題集：深進準拠問題集 演習思考編 Grasp数学C (啓林館) ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																					
評 価 の 基 準																					
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度											
	① 定期考査の出来具合 問題は問題集の内容を中心に作問 ② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③ グループ活動や発表の内容を評価						① 授業中の態度や意欲を評価 ② 課題レポートやノートの提出状況を評価 ③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価											
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)											
				B+			B-														
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。												
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。											
	応用的な問題にも計画的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組み、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。											
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組み、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。											
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。											
総 時 間 数																			80		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数						
教科名	数学		科目名	数学C																						
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →																				
教科書・副教材・(発行所)																										
① 教科書：数学C (数研出版：数C709) ② 補助教材：高等学校 数学II ナビゲーションノート (数研出版) ③ 問題集：アドバンスα B+C (啓林館) ④ 参考書：Focus Gold II、B+C 5th Edition (啓林館)																										
学習の重点目標																										
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																										
知識・技能			思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度																	
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問			① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価						① 授業中の態度や意欲を評価																
	② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価						② 課題レポートや問題集の提出状況を評価																
			③ 練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価						③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価																	
評価の基準																										
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)																	
			B+			B-																				
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。																
				探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。																
思・判・表	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。																
				予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。										
主体性・態度	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																
総 時 間 数																		79								

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	数学		科目名	数学C														
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →												
教科書・副教材・(発行所)																		
① 教科書：高等学校数学C (数研出版：数C 709) ② 問題集：4プロセス数学III+C ③ 参考書：Focus Gold B+C 5th Edition ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																		
	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度											
評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問			① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価			① 授業中の態度や意欲を評価											
	② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価			② 課題レポートや問題集の提出状況を評価											
			③ 練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価			③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価												
評 価 の 基 準																		
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)												
			B+			B-												
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。								
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現できている。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現できている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。											
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。											
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。											
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。											
総 時 間 数																	56	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容		時数	
教科名	数学		科目名	数学探究																
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →					●									
教科書・副教材・(発行所)																				
① 完全攻略 高校生の基礎数学トレーニング (実教出版) ② 独自プリント ③ ④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 家庭学習をする習慣を身に付け、自己の学習方法を改善・調整しようとする姿勢を身に付ける。																				
評 価 の 基 準																				
	知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度									
	評価の趣旨	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ② 小テストの出来具合 テキストで学習した内容についての10分間小テストを実施					① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③ 練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価					① 授業中の態度や意欲を評価 ② 課題レポートや問題集の提出状況の評価 ③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価								
知・技		定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。					定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。								
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。					探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。					探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。								
主体性・態度		予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。					真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。								
		振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。					振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容をあまり考えることができていない。								
総 時 間 数																				
60																				

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	数学		科目名	数学探究																	
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →															
教科書・副教材・(発行所)																					
① 攻略! 共通テスト 数学 I + A / II + B + C (東京書籍) ② 高校情報 I Python (実教出版) ③ ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。また、数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 ② 数学と情報の大学入学共通テスト形式の例題に取り組み、それを応用させ実践力を養う。																					
評 価 の 基 準																					
評価の趣旨	知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度										
	① 定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ② 小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施					① 定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ② 定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③ 練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価					① 授業中の態度や意欲を評価 ② 課題レポートや問題集の提出状況を評価 ③ 定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価										
知・技	A (十分満足できる状況)					B (概ね満足できる状況)					C (努力を要する状況)										
	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。					定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。					定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。										
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。					探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。					探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。										
	応用的な問題にも計画的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。					応用的な問題に取り組み、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。					応用的な問題にあまり取り組むことができていない。										
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組み、グループ活動においても積極的に発言することができる。					真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。										
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。					振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容をあまり考えることができていない。										
総 時 間 数																			89		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	理科		科目名	物理			D													
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●		●						
教科書・副教材・(発行所)																				
① 高等学校物理 啓林館 (703)																				
② ステップアップノート物理 新訂版 サンダイヤル 啓林館																				
③ 大学入学共通テスト チェック&演習物理 新課程 数研出版																				
④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
主体的に物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。																				
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			第1学期	第3部 波動							時数		
	①定期考査の出来具合 副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容について小テストを実施			①課題レポートの内容 単元毎に探究課題を実施 ②グループ活動・発表の内容 探究課題についてのグループ活動及び発表を実施			①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 授業プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 単元毎に自己評価・振り返りを実施				4月 第1章 波の性質 5 5月 第2章 音波 5 第3章 光波 5 波動問題演習 4 【中間考査】 1									
評 価 の 基 準																				
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)			第2学期	第4部 電磁気							時数		
	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から発展まで万遍なく理解することができる。			定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。				6月 第1章 電場と電位 1 7月 1節 静電気 3 2節 電場 3 3節 電位 3 4節 コンデンサー 3 電場と電位 問題演習 【期末考査】 3									
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができる。			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。			第3学期	8月 第2章 電流 5 1節 電流 2節 直流回路 3節 半導体 1 回路 問題演習 9月 第3章 電流と磁場 5 第4章 電磁誘導と電磁波 5 電磁気 問題演習 2 【中間考査】 1									
	発展的な内容も意欲的に学習し、身近な事物・現象に対し科学的な見方や考え方が身についている。			発展的な内容も学習し、ある程度の科学的に見方や考え方が身についている。			発展的な内容を学習することができていない。				10月 第5部 原子・分子の世界 4 11月 第1章 電子と光 5 1節 電子の電荷と質量 5 2節 光の粒子性 4 3節 X線 4 4節 粒子の波動性 1 【期末考査】									
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言できている。			真面目に学習に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			学習面・活動面においてもあまり取り組む気持ちがない。			第3学期	12月 第2章 原子・原子核・素粒子 3 1月 1節 原子モデル 3 2節 原子核と放射線 3 3節 核反応と核エネルギー 3 4節 素粒子と宇宙 1 問題演習 1 【期末考査】									
	振り返るべき内容をきちんと考え、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容は考えられているが、次の取り組みに活かすことがあまりできていない。			振り返るべき内容をあまり考えられていない。				2月 3月									
総 時 間 数																				
85																				

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	理科		科目名	化学基礎																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●									
教科書・副教材・(発行所)																					
① 教科書：実教出版 高校化学基礎 705 ② ノート：実教出版 高校化学基礎 エブリィノート 授業のまとめ 705 ③ 問題集：実況出版 高校化学基礎 カラーノート ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
① 主体的に自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。 ② 主体的に物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。																					
知識・技能						思考・判断・表現						主体的に学習に取り組む態度									
評価の趣旨	①定期考査 副教材の問題を中心に作問し、何を理解しているか、何ができるかを評価する。 ②小テスト 普段の学習の過程を通じた知識及び習得状況について評価を行う。15分～20分程度。						①レポートの作成・提出 単元ごとに探求レポートを実施する。 ②グループでの話し合い・発表・相互評価 単元ごとにグループ活動を実施する。 ①、②を通して知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、						①授業中の態度、発言や記述の内容 ②提出物の内容 プリントや副教材の問題集の出来具合（すべての問題ができていないか、答え合わせややり直しなどができているかなど）。 ③振り返り・自己評価 定期考査や小テスト、グループ活動後に自己の学習を自己評価してより主体的に学ぼうとする姿勢があるか。								
	評 価 の 基 準																				
A (十分満足できる状況)						B (概ね満足できる状況)						C (努力を要する状況)									
						B+			B-												
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。						定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。								
	思・判・表						思・判・表						思・判・表								
主体性・態度	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。						探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。						探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。								
	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。						応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。						応用的な問題にあまり取り組むことができていない。								
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。						真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。						あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。						振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。						振り返るべき内容をあまり考えることができていない。									
総 時 間 数																			81		

第1学期

第2学期

第3学期

4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月

1章 物質の構成
1節 物質の探究
1 純物質と混合物
2 混合物の分離① 3 混合物の分離②
4 単体と元素
5 元素の確認
★ 中間考査
6 状態変化と熱運動
2節 物質の構成粒子
1 原子 2 電子配置とイオン 3 周期表
2章 物質と化学結合
1節 イオン結合
1 イオン結合 2 イオン結晶
★ 期末考査
2節 共有結合
1 分子と共有結合 2 分子の電子式と構造式
3 分子の極性 4 分子間力と分子結晶
5 高分子化合物と分子の利用 6 共有結合の結晶
3節 金属結合
1 金属結合と金属 2 金属の利用
★ 中間考査
3章 物質の変化
1節 物質と化学反応式
1 原子量・分子量・式量 2 物質
3 濃度 4 化学変化と化学反応式
5 化学反応式と量的関係① 6 化学反応式と量的関係②
特集 化学史
★ 期末考査
3節 酸化還元反応
1 酸化と還元 2 酸化数と酸化剤・還元剤
3 酸化剤と還元剤の反応
4 酸化還元反応の量的関係
5 金属のイオン化傾向 6 電池 特集 実用電池
7 酸化還元反応と金属の製錬
★ 期末考査

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	理科		科目名	化学																
単位数	4	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →														
教科書・副教材・(発行所)																				
① 教科書：化学704「化学」(実教出版)																				
② 副教材：アクセスノート化学(実教出版), 大学入学共通テスト対策チェック&演習化学																				
③																				
④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、化学的な事象・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のように育成することを目指す。(1)化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に着けるようにする。(2)観察、実験などを行い、化学的に探究する力を養う。(3)化学的な事物・事象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。																				
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度													
	①定期考査の出来具合 考査の問題は教科書や問題集の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容についての10分間小テストを実施			①定期考査毎に問題集への取り組み状況や記述内容を評価 ②定期考査後の振り返り課題レポートの記述内容を評価 ③練習問題や探究課題についてのグループ活動や発表の内容を評価			①授業中の態度や意欲を評価 ②課題レポートや問題集の提出状況を評価 ③定期考査後に実施する自己評価・振り返り課題の提出状況や記述内容を評価													
評 価 の 基 準																				
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)													
				B+		B-														
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解できている。			定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。														
思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを发表或し、適切に表現できている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現できている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。													
	応用的な問題にも計画的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組み、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。													
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組み、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。													
総 時 間 数										97										

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容		時数	
教科名	理科		科目名	生物																4月	5月		時数
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →																	
教科書・副教材・(発行所)																							
① 生物・ニューグローバル生物・(東京書籍)																							
②																							
③																							
④																							
学 習 の 重 点 目 標																							
自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を化学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。																							
知識・技能							思考・判断・表現							主体的に学習に取り組む態度									
評価の趣旨	①定期考査の出来具合 副教材の内容を中心に作問 ②小テストの出来具合 教科書の学習した内容について小テストを実施							①課題レポートの内容 単元毎に探究課題を実施 ②グループ活動・発表の内容 探究課題についてのグループ活動及び発表を実施							①授業中の態度や意欲 ②提出物の内容 授業プリント・副教材 ③自己評価・振り返り 単元毎に自己評価・振り返りを実施								
	評 価 の 基 準																						
A (十分満足できる状況)							B (概ね満足できる状況)							C (努力を要する状況)									
							B+			B-													
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から発展まで万遍なく理解できている。							定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。				定期考査と小テストば合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。								
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現できている。							探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現できている。							探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。							
主体性・態度		発展的な内容も意欲的に学習し、身近な事物・現象に対し科学的な見方や考え方が身についている。							発展的な内容も学習し、ある程度の科学的に見方や考え方が身についている。							発展的な内容を学習することができていない。							
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言できている。	真面目に学習に取り組んではいないが、もう少し積極性を要する部分がある。							学習面・活動面においてもあまり取り組む気持ちがない。														
振り返るべき内容をきちんと考え、次の取り組みにしっかり活かすことができている。		振り返るべき内容は考えられているが、次の取り組みに活かすことがあまりできていない。							振り返るべき内容をあまり考えられていない。														
	総 時 間 数																						85

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	理科		科目名	理科探究																
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●								
教科書・副教材・(発行所)																				
① 数研出版 大学入学共通テストチェック&演習 化学基礎 ② 数研出版 大学入学共通テストチェック&演習 生物基礎 ③ ④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
大学入学共通テストに対処できるような力を身につける。																				
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														
評価の趣旨	①定期考査 副教材の問題を中心に作問し、何を理解しているか、何ができるかを評価する。 ②小テスト 普段の学習の過程を通じた知識及び習得状況について評価を行う。15分～20分程度。			①レポートの作成・提出 単元ごとに探求レポートを実施する。 ②グループでの話し合い・発表・相互評価 単元ごとにグループ活動を実施する。 ①、②を通して知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を評価する。			①授業中の態度、発言や記述の内容 ②提出物の内容 プリントや副教材の問題集の出来具合(すべての問題ができているか、答え合わせややり直しなどができているかなど)。 ③振り返り・自己評価 定期考査や小テスト、グループ活動後に自己の学習を自己評価してより主体的に学ぼうとする姿勢があるか。													
	評 価 の 基 準																			
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)														
			B+		B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで万遍なく理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な知識や概念があまり理解できていない。													
	思・判・表	探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			探究的な課題やグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができている。			探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。												
主体性・態度		応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができている。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。												
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。														
総 時 間 数																				

第1学期
第2学期
第3学期

4月～5月
6月～7月
8月～9月
10月～11月
12月～1月
2月～3月

8
9
1
14
1
14
1
9
1
58

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	理科		科目名	理科探究																
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →									●					
教科書・副教材・(発行所)																				
① 大学入学共通テスト対策チェック&演習化学基礎(数研出版) ② 大学入学共通テスト対策チェック&演習生物基礎(数研出版) ③ ④											第1学期	4月	チェック&演習化学基礎 第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子 第3章 粒子の結合							
												5月	【中間考査】							
学 習 の 重 点 目 標											第2学期	6月	チェック&演習化学基礎 第4章 物質と化学反応式 第5章 酸と塩基 第6章 酸化と還元							
自然界のさまざまな事象を科学的に理解することによって、そこから自主的に問題を発見し、探究の過程を通して科学的な思考力、判断力、および表現力を養うとともに、受験対応能力を身に付ける。												7月	【期末考査】							
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														
評価の趣旨	①定期考査 副教材の問題を中心に作問し、何を理解しているか、何ができるかを評価する。 ②小テスト 普段の学習の過程を通じた知識及び習得状況について評価を行う。15分～20分程度。			①レポートの作成・提出 単元ごとに探求レポートを実施する。 ②実験・グループ活動 実験やグループワークなどを実施し、話し合い、発表、相互評価を実施する。 ①、②を通して知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、			①授業中の態度、発言や記述の内容 ②提出物の内容 プリントやノート等のまとめ具合を評価 ③振り返り・自己評価 定期考査や小テスト、グループ活動後に自己の学習を自己評価してより主体的に学ぼうとする姿勢があるか。													
	評 価 の 基 準																			
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)		C (努力を要する状況)															
			B+	B-																
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本的な概念や原理・法則などを理解することができている。また、基本問題よりも高度な解決能力を要する問題にも対応できる。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。	定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。	定期考査と小テストの合計得点が30点未満であり、基本的な概念や原理・法則などをあまり理解することができている。														
	思・判・表	探求レポートやグループ活動に能動的に取り組む、自分の考えや意見を発表したり、適切に表現できる。			探求レポートやグループ活動に取り組み、ある程度自分の考えや意見を発表したり、表現できる。		探求レポートやグループ活動にあまり取り組むことができていない。													
発展・応用的な問題にも、筋道をたてて考える力や図やグラフなどを読み取り情報を活用する力を身につけることができる。			発展・応用的な問題に対して、さまざまな知識を活用して思考、判断することが出来る。		発展・応用的な問題にあまり取り組むことが出来ない。															
主体性・態度	自然の事物・現象に主体的に関わりや見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。			自然の事物・現象に関わりや見通しをもったり振り返ったりすることができる。		自然の事物・現象に関わりや見通しをもったり振り返ったりすることがあまりできない。														
	毎回の授業に真剣に取り組む、提出物の出来具合も非常に良い。また、授業での積極的な発言やグループ活動での振り返りが見られるなど主体的に学習に取り組む態度が見られる。			毎回の授業に真剣に取り組む、提出物も出しており満足できる内容である。授業での発言やグループ活動へ臨む姿勢の積極性がある。もう少し必要である。		毎回の授業に対する姿勢や態度があまり前向きでない。提出物の内容も不十分であり、取り組みが雑でやや熱心に欠ける。授業での発言やグループ活動へ臨む姿勢の積極性がある。もう少し必要である。														
総 時 間 数												0								

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数			
教科名	外国語【英語】		科目名	英語コミュニケーション						D	学	進	進	進	進	進	進	進	進	4月 5月	Lesson 6 Smart Agriculture	10	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●									第1学期	Lesson 7 A Martial Art on Tatami	15
教科書・副教材・(発行所)																				第1学期		Lesson 8 Biologging	16
① VISTA English Communication II (三省堂) ② VISTA English Communication II WORKBOOK (三省堂) ③ 英単語ターゲット1200 ④ 英単語ターゲット1200 WORKBOOK③																					第2学期	Enjoy Reading 1 The Open Window	16
学 習 の 重 点 目 標																				第2学期		Enjoy Reading 2 The Christmas Truce	13
音読を通して、英文を読む力を養う。表現力(話す、書く)を養う。日本や英語圏の文化、歴史に興味、関心を持つことができる。																					第3学期	総 時 間 数	
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度																
	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。			課題や提出物の出来具合により評価する。			日常の学習態度、ペアワークでの積極的な活動などを評価する。																
評 価 の 基 準																							
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)																
				B+	B-																		
思・判・表	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。			定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。													
	課題や提出物にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。			課題や提出物にも取り組み、ある程度表現し理解することができている。			課題や提出物にあまり取り組むことができていない。																
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。振り返るべき内容を表現することが十分できている。			真面目に学習に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かせていない。			真面目に学習に取り組むことができない。振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																
	音読やペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを公表したり、適切に表現することができている。			音読やペアワーク活動に取り組む、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。			音読やペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。																
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度																
	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。			課題や提出物の出来具合により評価する。			日常の学習態度、ペアワークでの積極的な活動などを評価する。																
評 価 の 基 準																							
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)																
				B+	B-																		
思・判・表	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。			定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。													
	課題や提出物にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。			課題や提出物にも取り組み、ある程度表現し理解することができている。			課題や提出物にあまり取り組むことができていない。																
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。振り返るべき内容を表現することが十分できている。			真面目に学習に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かせていない。			真面目に学習に取り組むことができない。振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																
	音読やペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを公表したり、適切に表現することができている。			音読やペアワーク活動に取り組む、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。			音読やペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。																

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	外国語【英語】	科目名	英語コミュニケーションⅢ	単位数	4	学科	普通科	学年	3年													該当するコース・科 →
教科書・副教材・(発行所)														●	●					第1学期	Lesson 1	7
① LANDMARK Fit English Communication Ⅲ (啓林館) ② LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Workbook (啓林館) ③ 英単語ターゲット1400、Workbook ③ (旺文社) ④ スクラブル英単語・語法 3rd Edition (旺文社)																					Lesson 2	8
学 習 の 重 点 目 標																				第1学期	Lesson 3	9
外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。 共通テストや一般入試に対応できる長文読解力を養う。																					Lesson 4	10
評 価 の 基 準																				第2学期	Lesson 5	9
知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														Lesson 6	9			
評価の趣旨	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。 試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。			ペアワークでの積極的な活動、英作文の仕上がりなどを評価する。			日常の学習態度、出席状況、課題や提出物、小テストの出来具合により評価を行う。												共通テスト演習	9		
評 価 の 基 準																				第2学期	Lesson 7	6
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)												Lesson 8	6			
知・技			B+			B-			C (努力を要する状況)												共通テスト演習	15
定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。												Lesson 9	5
評 価 の 基 準																				第3学期	Lesson 10	5
思・判・表			B+			B-			C (努力を要する状況)													共通テスト演習
ペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			ペアワーク活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。			ペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。			ペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。												Lesson 9	5
主体性・態度			B+			B-			C (努力を要する状況)												Lesson 10	5
英作文や応用的な問題にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。			英作文や応用的な問題にも積極的に取り組み、ある程度表現し理解することができている。			英作文や応用的な問題にあまり取り組むことができていない。			英作文や応用的な問題にあまり取り組むことができていない。												期末考査	9
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。												2月	5			
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かせていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。												3月	3			
総 時 間 数																				107		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	外国語【英語】		科目名	論理・表現Ⅱ																	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●									
教科書・副教材・(発行所)																					
① BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ (数研出版株式会社)																					
② BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ ワークブック (数研出版株式会社)																					
③																					
④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
「話すこと(やりとり)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。																					
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度														
	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。			課題や提出物の出来具合により評価する。			日常の学習態度、ALTとの英会話やペアワークでの積極的な活動などを評価する。														
評 価 の 基 準																					
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)														
	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55~79点である。			定期考査と小テストの合計得点が30~54点である。														
思・判・表	日常や社会的な話題について英語を通して十分に理解し、自分自身の考えをしっかりとまとめることができている。			日常や社会的な話題について英語を通してある程度理解し、自分自身の考えをまとめることができている。			日常や社会的な話題について英語を通して理解することができていない。														
	探究的な課題やグループ・ペア活動に積極的に取り組み、自分自身の考えを発表したり、適切に表現できている。			探究的な課題やグループ・ペア活動に取り組み、ある程度自分自身の考えを述べたり、適切に表現できている。			探究的な課題やグループ・ペア活動にあまり取り組むことができていない。														
主体性・態度	グループ・ペア活動において相手に配慮しながら、積極的に発言することができる。			グループ・ペア活動において相手への配慮はできているが、もう少し積極性を要する部分がある。			コミュニケーションを取ることができていない。														
	粘り強く学習し、前向きな姿勢で学習に取り組んでいる。			概ね良い姿勢で学習に取り組んでいる。			あまり前向きな姿勢で学習に取り組めていない。														
第 1 学 期																					
										4月	Lesson 1 School Festival									8	
										5月	Lesson 2 A Trip to Sapporo										
										5月	Lesson 3 My Dear Friend										
										5月	★中間考査									1	
										6月	Lesson 4 A Dog in a Barbershop									15	
										6月	Lesson 5 Japanese Food										
										7月	Lesson 6 Volunteer Activities										
										7月	★期末考査									1	
第 2 学 期																					
										8月	Lesson 7 A Stage Actor									19	
										9月	Lesson 8 I Like Singing										
										9月	Lesson 9 Cycling										
										9月	★中間考査									1	
										10月	Lesson 10 My New Hiking Boots									19	
										11月	Lesson 11 The Yangtze River										
										11月	Lesson 12 My sisiter's Job										
										11月	Lesson 13 In Kansas City										
										11月	★期末考査									1	
第 3 学 期																					
										12月	Lesson 14 Dreaming of Space									17	
										1月	Lesson 15 An Android Like You										
										1月	Lesson 16 I Left My Smartphone										
										1月	★期末考査									1	
										2月											
										3月											
総 時 間 数																				83	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容		時数
教科名	外国語【英語】		科目名	論理・表現Ⅲ																4月	5月	
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●	●								
教科書・副教材・(発行所)																						
① Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ (啓林館) ② Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ サブノート (啓林館) ③ 副教材: Vision Quest 総合英語 3rd Edition ④ 副教材: SCRAMBLE Basic 英文法・語法 3rd Edition																						
学 習 の 重 点 目 標																						
「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養う。																						
	知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度													
評価の趣旨	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。				ペアワークでの積極的な活動、小テストや英作文の仕上がりなどを評価する。				日常の学習態度、出席状況、課題や提出物により評価を行う。													
	評 価 の 基 準																					
	A (十分満足できる状況)				B (概ね満足できる状況)				C (努力を要する状況)													
					B+		B-															
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。				定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。		定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。													
	評 価 の 基 準																					
思・判・表	ペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。				ペアワーク活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。				ペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。													
	英作文や応用的な問題にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。				英作文や応用的な問題にも取り組み、ある程度表現し理解することができている。				英作文や応用的な問題にあまり取り組むことができていない。													
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。				真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。				あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。				振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かしていない。				振り返るべき内容をあまり考えることができていない。													
																			総 時 間 数		73	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	外国語【英語】		科目名	論理・表現Ⅲ						D	学	進	進	進	文	文	理	護	4	Lesson 1	4
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →									●	●		第1学期		Lesson 2	4
教科書・副教材・(発行所)																					
① Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ (啓林館) ② Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ サブノート (啓林館) ③ ④																					
学 習 の 重 点 目 標																					
「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養う。																					
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度															
評価の趣旨	各学期毎に、原則として中間・期末考査を実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。			ペアワークでの積極的な活動、小テストや英作文の仕上がりなどを評価する。			日常の学習態度、出席状況、課題や提出物により評価を行う。				第2学期	8月	Lesson 6	4							
												8月	Lesson 7	4							
										9月	Lesson 8	4									
										9月	共通テスト演習	2									
										9月	中間考査										
評 価 の 基 準																					
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)				第3学期	10月	Lesson 9	4								
			B+		B-						10月	Lesson 10	4								
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。			定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。	定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。				10月	Lesson 11	5								
											10月	共通テスト演習	4								
										11月	期末考査										
思・判・表										第3学期	12月	Lesson 12	8								
											12月	Lesson 13	8								
ペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。			ペアワーク活動に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。			ペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。				12月	共通テスト演習	4									
英作文や応用的な問題にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。			英作文や応用的な問題にも取り組み、ある程度表現し理解することができている。			英作文や応用的な問題にあまり取り組むことができていない。				1月	期末考査										
主体性・態度										第3学期	2月										
											2月										
予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。				3月											
振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。															
総 時 間 数																					
																				73	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	外国語【英語】		科目名	実践英語Ⅱ														
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●											
教科書・副教材・(発行所)																		
① ② ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。 また、実用英語検定試験等を受検し、上級の合格を目指す。																		
知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度								
評価の趣旨	各学期毎に、原則として期末考査のみを実施し、その得点で評価を行う。試験問題は、授業で学習した内容を中心に出題する。					ALTとの英会話やペアワークでの積極的な活動、英作文の仕上がりをなどを評価する。					日常の学習態度、出席状況、課題や提出物、小テストの出来具合により評価を行う。							
	評 価 の 基 準																	
A (十分満足できる状況)					B (概ね満足できる状況)					C (努力を要する状況)								
					B+		B-											
知・技	定期考査と小テストの合計得点が80点以上であり、基本から応用まで理解することができている。					定期考査と小テストの合計得点が55～79点である。		定期考査と小テストの合計得点が30～54点である。			定期考査と小テストの合計が30点未満であり、基本的知識や概念があまり理解できていない。							
	思・判・表	英会話やペアワーク活動に積極的に取り組み、自分の考えを発表したり、適切に表現することができている。					英会話やペアワーク活動に取り組む、ある程度自分の考えを述べたり表現することができている。					英会話やペアワーク活動にあまり取り組むことができていない。						
英作文や応用的な問題にも計画的に取り組む、適切に表現し理解することができている。					英作文や応用的な問題にも取り組み、ある程度表現し理解することができている。					英作文や応用的な問題にあまり取り組むことができていない。								
主体性・態度	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができている。					真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。					あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。							
	振り返るべき内容をきちんと考えて表現することができ、次の取り組みにしっかり活かすことができている。					振り返るべき内容を表現することができているが、次の取り組みにあまり活かしていない。					振り返るべき内容をあまり考えることができていない。							
総 時 間 数																		
																		57

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数					
教科名	保健体育		科目名	体育（男子）																					
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →		●																	
教科書・副教材・（発行所）																									
① 現代高等保健体育（大修館書店） ② Active Sports2022〔総合版〕（大修館書店） ③ ④																									
学 習 の 重 点 目 標																									
各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるとともに、体の調子を整え体力の向上を図る。 公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。																									
知識・技能							思考・判断・表現							主体的に学習に取り組む態度											
評価の趣旨	①各種の運動ごとに実施する実技テスト（記録）の出来具合 ②新体力テストの出来具合 ③3学期のみ定期考査の出来具合							①各種の運動に応じた技能向上への取り組み ②グループ活動や技術達成のための取り組み ③感謝や思いやりから協力する姿勢や取り組み							①授業中の態度や意欲 ②授業への準備（服装・体操）に対する姿勢や態度 ③自己評価・振り返り・反省への態度										
	評 価 の 基 準																								
A（十分満足できる状況）							B（概ね満足できる状況）							C（努力を要する状況）											
							B+			B-															
知・技	実技テストと新体力テストの合計が80点以上であり基本的な技術が習得できている。3学期のみ実技テストと定期考査。							実技テストと新体力テストの合計が55～79点である。3学期のみ実技			実技テストと新体力テストの合計が30～54点である。3学期のみ実技				実技テストと新体力テストの合計が30点未満であり、基本的な技術や知識があまり理解できていない。3学期のみ実技テストと定期考										
	思・判・表	グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、自分の考えを発言したり、適切に表現することができる。							グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。							グループ活動や課題となる運動技術の習得にあまり取り組むことができていない。									
主体性・態度		運動技術の習得に向けて粘り強く取り組み、グループ活動やゲームでは積極的に活動することができる。							真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。							あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。									
	振り返るべき内容をきちんと考えて取り組むことができ、次の練習にしっかり活かすことができている。							振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。							振り返るべき内容をあまり考えることができていない。										
総 時 間 数																			10	15	21	21	13	1	81

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	保健体育		科目名	体育(女)																		
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →		●														
教科書・副教材・(発行所)																						
① 現代高等保健体育(大修館書店) ② Active Sports2022[総合版](大修館書店) ③ ④																						
学 習 の 重 点 目 標																						
各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるとともに、体の調子を整え体力の向上を図る。公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。																						
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度															
	①各種の運動ごとに実施する実技テスト(記録)の出来具合 ②新体力テストの出来具合 ③3学期のみ定期考査の出来具合			①各種の運動に応じた技能向上への取り組み ②グループ活動や技術達成のための取り組み ③感謝や思いやりから協力する姿勢や取り組み			①授業中の態度や意欲 ②授業への準備(服装・体操)に対する姿勢や態度 ③自己評価・振り返り・反省への態度															
評 価 の 基 準																						
A (十分満足できる状況)										B (概ね満足できる状況)		C (努力を要する状況)										
										B+		B-										
知・技	実技テストと新体力テストの合計が80点以上であり基本的な技術が習得できている。 3学期のみ実技テストと定期考査。			実技テストと新体力テストの合計が55~79点である。 3学期のみ実技		実技テストと新体力テストの合計が30~54点である。 3学期のみ実技		実技テストと新体力テストの合計が30点未満であり、基本的な技術や知識があまり理解できていない。 3学期のみ実技テストと定期考														
	グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、自分の考えを発言したり、適切に表現することができる。 応用的な技術にも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。		真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。														
主体性・態度	運動技術の習得に向けて粘り強く取り組み、グループ活動やゲームでは積極的に活動することができる。			真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。														
	振り返るべき内容をきちんと考えて取り組むことができ、次の練習にしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。		振り返るべき内容をあまり考え		振り返るべき内容をあまり考え														
														●期末考査								1
総 時 間 数																				83		

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	保健体育		科目名	体育 (男子)																
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →			●	●										
教科書・副教材・(発行所)																				
① 現代高等保健体育 (大修館書店) ② Active Sports2022 [総合版] (大修館書店) ③ ④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるとともに、体の調子を整え体力の向上を図る。 公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。																				
評価の趣旨	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度													
	①各種の運動ごとに実施する実技テスト(記録)の出来具合 ②新体力テストの出来具合 ③3学期のみ定期考査の出来具合			①各種の運動に応じた技能向上への取り組み ②グループ活動や技術達成のための取り組み ③感謝や思いやりから協力する姿勢や取り組み			①授業中の態度や意欲 ②授業への準備(服装・体操)に対する姿勢や態度 ③自己評価・振り返り・反省への態度													
評 価 の 基 準																				
知・技	A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)													
				B+		B-														
実技テストと新体力テストの合計が80点以上であり基本的な技術が習得できている。 3学期のみ実技テストと定期考査。			実技テストと新体力テストの合計が55~79点である。 3学期のみ実技		実技テストと新体力テストの合計が30~54点である。 3学期のみ実技		実技テストと新体力テストの合計が30点未満であり、基本的な技術や知識があまり理解できていない。 3学期のみ実技テストと定期考													
思・判・表	グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、自分の考えを発言したり、適切に表現することができる。			グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。			グループ活動や課題となる運動技術の習得にあまり取り組むことができていない。													
	応用的な技術にも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													
主体性・態度	運動技術の習得に向けて粘り強く取り組み、グループ活動やゲームでは積極的に活動することができる。			真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。													
	振り返るべき内容をきちんと考えて取り組むことができ、次の練習にしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。													
総 時 間 数																				

76

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	進	特	進	進	特	特	看	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	保健体育		科目名	体育（女子）			D	学	進	進	進	特	特	看	第1学期	4月～5月 オリエンテーション スポーツテスト② 陸上競技 (走り幅跳び・砲丸投げ)	9	
単位数	3	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●	●										
教科書・副教材・(発行所)																		
① 現代高等保健体育（大修館書店） ② Active Sports2022 [総合版]（大修館書店） ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるとともに、体の調子を整え体力の向上を図る。 公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。																		
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度												
評価の趣旨	①各種の運動ごとに実施する実技テスト（記録）の出来具合 ②新体力テストの出来具合 ③3学期のみ定期考査の出来具合			①各種の運動に応じた技能向上への取り組み ②グループ活動や技術達成のための取り組み ③感謝や思いやりから協力する姿勢や取り組み			①授業中の態度や意欲 ②授業への準備（服装・体操）に対する姿勢や態度 ③自己評価・振り返り・反省への態度			第2学期	8月～9月	スポーツテスト① バスケット (対人・ゲーム)						16
												○実技試験						
評 価 の 基 準																		
A（十分満足できる状況）			B（概ね満足できる状況）			C（努力を要する状況）			第3学期	10月～11月	バレーボール (アンダーパス・オーバーパス・スパイク・サーブ・ゲーム)						20	
			B+			B-					○実技試験							
知・技	実技テストと新体力テストの合計が80点以上であり基本的な技術が習得できている。 3学期のみ実技テストと定期考査。			実技テストと新体力テストの合計が55～79点である。 3学期のみ実技			実技テストと新体力テストの合計が30～54点である。 3学期のみ実技			3学期のみ実技テストと定期考査。								
	思・判・表	グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、自分の考えを発言したり、適切に表現することができる。			グループ活動や課題となる運動技術の習得に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを述べたり、表現することができる。			グループ活動や課題となる運動技術の習得にあまり取り組むことができていない。			第3学期	12月～1月	体育理論					
応用的な技術にも積極的に取り組み、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。			●期末考査									
主体性・態度	運動技術の習得に向けて粘り強く取り組み、グループ活動やゲームでは積極的に活動することができる。			真面目に取り組んではいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。			第3学期	2月～3月							1
	振り返るべき内容をきちんと考えて取り組むことができ、次の練習にしっかり活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができているが、活かしていない。					総 時 間 数						

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数																																																																																																																																																																																																								
教科名	情報		科目名	情報探究																																																																																																																																																																																																																						
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●																																																																																																																																																																																																																			
教科書・副教材・(発行所)																																																																																																																																																																																																																										
① なし ② ③ ④																																																																																																																																																																																																																										
学 習 の 重 点 目 標																																																																																																																																																																																																																										
1.プレゼンテーションを行い、コミュニケーションスキルをあげる。																																																																																																																																																																																																																										
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度																																																																																																																																																																																																																				
評価の趣旨	1. プレゼンで作成しPowerPointやGoogleスライドを評価する。			1. プレゼンでの話し方などを評価する			1. 授業中の様子 2. 提出物の提出率とその内容 3. 振り返り用紙の内容			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第1学期</td> <td>4月</td> <td>色を絡めた自己紹介 好きな色をエピソード付きで話をして自己紹介をする</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>都道府県の紹介 ランダムに指定した都道府県を紹介する</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第2学期</td> <td>6月</td> <td>世界各国の紹介 自分の行ってみたい国を調べて紹介する</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>商品の営業(飲料水、お菓子、家電など) 自分の使用したことがある製品のいいところを宣伝する</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第3学期</td> <td>8月</td> <td>入試・入社試験に向けての自己紹介 マインドマップを使い自分のことを詳しく紹介する。</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第1学期</td> <td>10月</td> <td>面接・A0入試対策 各自の課題に応じて対策を行う。</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第2学期</td> <td>12月</td> <td>動画の作成、写真の加工 グーグルフォームの作成など</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第3学期</td> <td>2月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="17" style="text-align: center;">評 価 の 基 準</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr style="background-color: #ffffcc;"> <td colspan="3" rowspan="2">A (十分満足できる状況)</td> <td colspan="3">B (概ね満足できる状況)</td> <td colspan="3" rowspan="2">C (努力を要する状況)</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr style="background-color: #ffffcc;"> <td colspan="1">B+</td> <td colspan="2">B-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">知・技</td> <td colspan="3">PowerPointやGoogleスライドの基本から応用まで知識と技能が習得できている。</td> <td colspan="3">PowerPointやGoogleスライドの基本がしっかりと習得できている。</td> <td colspan="3">PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できている。</td> <td colspan="10">PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できていない。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">探究的な課題や活動に積極的に取り組み、自分の考えを適切に表現することができる。</td> <td colspan="3">探究的な課題や活動に取り組む、ある程度自分の考えを表現することができる。</td> <td colspan="3">探究的な課題や活動にあまり取り組むことができていない。</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">思・判・表</td> <td colspan="3">応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。</td> <td colspan="3">応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。</td> <td colspan="3">応用的な問題にあまり取り組むことができていない。思考力や判断力が身につけていない。</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="3">予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、活動においても積極的に作業に取り組んでいる。</td> <td colspan="3">真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。</td> <td colspan="3">あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。積極性も不十分である。</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主体性・態度</td> <td colspan="3">振り返るべき内容を考えて的確に表現でき、次の取り組みに有用的に活かすことができている。</td> <td colspan="3">振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。</td> <td colspan="3">振り返るべき内容をあまり考えることができていない。</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="17" style="text-align: center;">総 時 間 数</td> <td>55</td> </tr> </table>										第1学期	4月	色を絡めた自己紹介 好きな色をエピソード付きで話をして自己紹介をする	6	5月	都道府県の紹介 ランダムに指定した都道府県を紹介する	6	第2学期	6月	世界各国の紹介 自分の行ってみたい国を調べて紹介する	6	7月	商品の営業(飲料水、お菓子、家電など) 自分の使用したことがある製品のいいところを宣伝する	6	第3学期	8月	入試・入社試験に向けての自己紹介 マインドマップを使い自分のことを詳しく紹介する。	10	9月			第1学期	10月	面接・A0入試対策 各自の課題に応じて対策を行う。	13	11月			第2学期	12月	動画の作成、写真の加工 グーグルフォームの作成など	8	1月			第3学期	2月			3月			評 価 の 基 準																			A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)													B+	B-		知・技	PowerPointやGoogleスライドの基本から応用まで知識と技能が習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本がしっかりと習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できていない。										探究的な課題や活動に積極的に取り組み、自分の考えを適切に表現することができる。			探究的な課題や活動に取り組む、ある程度自分の考えを表現することができる。			探究的な課題や活動にあまり取り組むことができていない。													思・判・表	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。思考力や判断力が身につけていない。													予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、活動においても積極的に作業に取り組んでいる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。積極性も不十分である。													主体性・態度	振り返るべき内容を考えて的確に表現でき、次の取り組みに有用的に活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。													総 時 間 数																	55
	第1学期	4月	色を絡めた自己紹介 好きな色をエピソード付きで話をして自己紹介をする	6																																																																																																																																																																																																																						
5月		都道府県の紹介 ランダムに指定した都道府県を紹介する	6																																																																																																																																																																																																																							
第2学期	6月	世界各国の紹介 自分の行ってみたい国を調べて紹介する	6																																																																																																																																																																																																																							
	7月	商品の営業(飲料水、お菓子、家電など) 自分の使用したことがある製品のいいところを宣伝する	6																																																																																																																																																																																																																							
第3学期	8月	入試・入社試験に向けての自己紹介 マインドマップを使い自分のことを詳しく紹介する。	10																																																																																																																																																																																																																							
	9月																																																																																																																																																																																																																									
第1学期	10月	面接・A0入試対策 各自の課題に応じて対策を行う。	13																																																																																																																																																																																																																							
	11月																																																																																																																																																																																																																									
第2学期	12月	動画の作成、写真の加工 グーグルフォームの作成など	8																																																																																																																																																																																																																							
	1月																																																																																																																																																																																																																									
第3学期	2月																																																																																																																																																																																																																									
	3月																																																																																																																																																																																																																									
評 価 の 基 準																																																																																																																																																																																																																										
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)			C (努力を要する状況)																																																																																																																																																																																																																				
			B+	B-																																																																																																																																																																																																																						
知・技	PowerPointやGoogleスライドの基本から応用まで知識と技能が習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本がしっかりと習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できている。			PowerPointやGoogleスライドの基本が習得できていない。																																																																																																																																																																																																																
	探究的な課題や活動に積極的に取り組み、自分の考えを適切に表現することができる。			探究的な課題や活動に取り組む、ある程度自分の考えを表現することができる。			探究的な課題や活動にあまり取り組むことができていない。																																																																																																																																																																																																																			
思・判・表	応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。			応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。			応用的な問題にあまり取り組むことができていない。思考力や判断力が身につけていない。																																																																																																																																																																																																																			
	予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、活動においても積極的に作業に取り組んでいる。			真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。			あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。積極性も不十分である。																																																																																																																																																																																																																			
主体性・態度	振り返るべき内容を考えて的確に表現でき、次の取り組みに有用的に活かすことができている。			振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。			振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																																																																																																																																																																																																																			
	総 時 間 数																	55																																																																																																																																																																																																								

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C D	進 学	特 進	進 文	進 理	特 文	特 理	看 護	学期	学 習 内 容		時数	
教科名	情報		科目名	ビジネス基礎Ⅱ																		
単位数	2	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →						●										
教科書・副教材・(発行所)													第 1 学 期	4月 ～ 5月		全商ビジネス文書実務検定 模擬試験問題集1級 実技問題1～10	8					
① 全商ビジネス文書実務検定テキスト1級 (実教出版) ② 全商情報処理検定テキスト2級 [ビジネス情報部門] (実教出版) ③ ④																						
学 習 の 重 点 目 標														6月 ～ 7月		全商ビジネス文書実務検定 模擬試験問題集1級 実技問題10～20	8					
1. パソコンを利用して、文書作成や情報処理の知識と技能の修得を目指す。 2. ビジネス文書検定1～2級・情報処理検定2級相当のスキルを身につけ、合格する。 3.																全商ビジネス文書実務検定 受験 全商情報処理検定テキスト 2級 実技問題1～4		8				
知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			第 2 学 期	8月 ～ 9月		全商情報処理検定テキスト 2級 実技問題5～10	8									
1. 単元ごとに実技テストを実施	1. 単元ごとの実技を含めた課題レポートにて測る 2. 授業中にてグループ活動での振り返り用紙にて測る	1. 授業中の様子 2. 提出物の提出率とその内容 3. 実技課題の取り組みやグループ活動での振り返り用紙の内容																				
評 価 の 基 準													10月 ～ 11月		全商ビジネス文書実務検定 模擬試験問題集1級 実技問題11～20	8						
A (十分満足できる状況)			B (概ね満足できる状況)		C (努力を要する状況)																	
知・技			B+		B-					12月 ～ 1月		全商情報処理検定テキスト3級 実技問題1～20 模擬問題1～10 模擬試験問題	5									
単元ごとの実技テストを100点満点に換算した合計得点が80点以上である。基本から応用まで知識と技能が習得できている。	実技テストの合計得点が55～79点である。	実技テストの合計得点が30～54点である。	実技テストの合計得点が30点未満である。基本的な知識や技能が習得できていない。																			
思・判・表			探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、自分の考えを適切に表現することができる。		探究的な課題やグループ活動に積極的に取り組み、ある程度自分の考えを表現することができる。		探究的な課題やグループ活動にあまり取り組むことができていない。			2月 ～ 3月		PowerPointを使用して画像の編集・ポスター作成	3									
応用的な問題にも計画的に取り組む、論理的な思考力や的確な判断力を身に付けることができる。	応用的な問題に取り組む、ある程度の思考力や判断力が身につけてきている。		応用的な問題にあまり取り組むことができていない。思考力や判断力が身につけていない。																			
主体性・態度			予習・復習をして粘り強く学習に取り組む、グループ活動においても積極的に発言することができる。		真面目に学習に取り組んでいるが、もう少し積極性を要する部分がある。		あまり前向きな気持ちで学習に取り組めていない。積極性も不十分である。			総 時 間 数		53										
振り返るべき内容を考えて的確に表現でき、次の取り組みに有効に活かすことができている。	振り返るべき内容を表現することはできているが、次の取り組みにあまり活かしていない。		振り返るべき内容をあまり考えることができていない。																			

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数
教科名	総合的な探究の時間	科目名	就職探究セミナーB															
単位数	1	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●											
教科書・副教材・(発行所)																		
① 本校独自教材 ② ③ ④																		
学 習 の 重 点 目 標																		
2年次までに探究学習を通して、地域や企業の理解とそれらが抱える問題について思考力を深めてきた。 3年次ではこれらの学びを通して、実際に自分が社会でどのような役に立てるのかを考え、就職に向けた具体的な対策について学ぶ。 また、就職に関して学んだことをしっかりと後輩に伝える力を身につける。																		
評 価 の 趣 旨 ・ 観 点																		
知識・技能	社会での自己の役割をふまえ、採用試験に必要な力を身につけているか。 課題に合った事柄を計画的に実施しようとしているか。 表現方法に探究的観点と客観性があるか。																	
	8月 9月 求人事業所説明会・応募前見学について 履歴書作成 採用試験直前準備 礼状作成																	
思考・判断・表現	企業・官庁等が求めている適性について、よく理解しようとしているか。 同時に自らの適性をよく把握し、能力を高める努力を積み重ねることができるか。 表現方法のレベル（プレゼンテーション能力など）が適切であるか。																	
	10月 11月 3年生と語る会準備 4年生と語る会事前プレゼン練習																	
主体性・態度	授業態度や出欠状況など授業や課題への取り組みがなされているか。 他者と協力して物事を遂行できるか。																	
	12月 1月 年賀状の書き方 合格体験記 着こなし教室																	
2月 3月																		
総 時 間 数																	21	

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数	
教科名	総合的な探究の時間	科目名	進学探究セミナーB																
単位数	1	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →	●												
教科書・副教材・(発行所)																			
① 本校オリジナルテキスト ② 小論文チャレンジノート 第一学習社 ③ ④																			
学 習 の 重 点 目 標																			
地域や学校、自分の困りごとや、SDGsなどのグローバルでの課題について探究しながら解決策を探し、提案することを目標に学習する。 スライドを用いた発表、小論文対策を通して、深く考え、判断し、自分の思いや意見をしっかりと人に伝える力を身に着ける。																			
評 価 の 趣 旨 ・ 観 点																			
知識・技能	作文や小論文、プレゼンテーションの方法やその技法について提出物や発表を通じて評価する。																		
	思考・判断・表現	進学しようとする分野の大学・短大・専門学校が求めている適性についてよく理解している。自らの適性をよく把握し、能力を高める努力をするとともに、興味・関心について文章表現できる。 小論文、面接やプレゼンテーション能力などで評価する。																	
		授業態度や出欠状況など授業や課題への取り組み姿勢を評価する。																	
主体性・態度																			
	総 時 間 数																		
																			32

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース										C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	総合的な探究の時間		科目名	総合的な探究の時間																			
単位数	1	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →																	
教科書・副教材・(発行所)																							
① Locus Program (マイナビ)																							
②																							
③																							
④																							
学 習 の 重 点 目 標																							
米子市の課題解決をテーマとして、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。																							
評 価 の 趣 旨 ・ 観 点																							
知識・技能	地域や社会の人、もの、ことに関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、地域や社会の特徴や良さに気づき、それらが人々の関わりや協働によって支えられていることの気付いている。																						
	地域や社会の人、もの、ことと自分自身との関わりから問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり調査して得た情報を基に分析したりする力を身につけるとともに、論理的にまとめ・表現する力を身につけている。																						
思考・判断・表現	地域や社会の人、もの、ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するために行動し、社会に貢献しようとしている。																						
	地域や社会の人、もの、ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するために行動し、社会に貢献しようとしている。																						
主体性・態度	地域や社会の人、もの、ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するために行動し、社会に貢献しようとしている。																						
	地域や社会の人、もの、ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するために行動し、社会に貢献しようとしている。																						
										第 1 学 期		4月	探究発表準備① 探究発表準備② 探究発表① 探究発表②	5									
										第 1 学 期		5月	探究発表③										
										第 1 学 期		6月	探究レポート① 探究レポート② 小論文・志望理由書対策① (スタディーサプリ他)	6									
										第 1 学 期		7月	小論文・志望理由書対策② (スタディーサプリ他) 小論文・志望理由書対策③ (スタディーサプリ他) 小論文・志望理由書対策④ (スタディーサプリ他) 大学・分野研究 (オープンキャンパス参加準備)	3									
										第 2 学 期		8月	志望理由書・面接対策① (スタディーサプリ他)	3									
										第 2 学 期		9月	志望理由書・面接対策② (スタディーサプリ他) 志望理由書・面接対策③ (スタディーサプリ他)										
										第 2 学 期		10月	社会人準備講演の事前学習	2									
										第 2 学 期		11月	「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演① 「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演② 「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演③ 講演振り返り	6									
										第 3 学 期		12月	学問×SDGs探究① 学問×SDGs探究② 学問×SDGs探究③	5									
										第 3 学 期		1月	合格体験記 着こなし教室										
										第 3 学 期		2月											
										第 3 学 期		3月											
総 時 間 数													27										

学 習 指 導 計 画 ・ 年 間 授 業 計 画

教科・科目・履修形態・単位数・学科・学年・コース							C	D	進学	特進	進文	進理	特文	特理	看護	学期	学 習 内 容	時数		
教科名	総合的な探究の時間		科目名	総合的な探究の時間																
単位数	1	学科	普通科	学年	3年	該当するコース・科 →							●	●		第1学期	4月	探究発表準備① 探究発表準備② 探究発表① 探究発表② 探究発表③	5	
教科書・副教材・(発行所)																				
① 教科書：課題探求メソッド（啓林館） ② 副教材：課題探求ノート（啓林館） ③ ④																				
学 習 の 重 点 目 標																				
探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することを目指す。また、探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。																				
評 価 の 趣 旨 ・ 観 点																				
知識・技能	課題研究の各段階における手法，論文の作成・執筆方法，様々なプレゼンテーション方法やその技法について，各段階での提出物の完成度や，調査・実験などの取り組みなどを見て総合的に評価する。																第2学期	8月	志望理由書・面接対策①（スタディーサプリ他） 志望理由書・面接対策②（スタディーサプリ他） 志望理由書・面接対策③（スタディーサプリ他）	3
	思考・判断・表現	自ら見つけた研究課題に向き合って解決していく過程や，まわりの人々と協力して解決の糸口を見つけていく力などについて，授業中のディスカッションや発表への参与態度や内容に加え，各段階で作成された提出物や研究論文，プレゼンテーションなども含めて総合的に判断する。																第3学期	10月	社会人準備講演の事前学習 「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演① 「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演② 「社会人になるまでに知っておきたいこと」講演③
主体性・態度																			第3学期	11月
																	第3学期	12月		学問×SDGs探究①（学問講座） 学問×SDGs探究②（学問講座） 学問×SDGs探究③（学問講座） 受験の心得 受験に向けて（行動計画表作り）
																第3学期		1月		
																	第3学期	2月		
																第3学期		3月		
総 時 間 数																	27			